



プロフェッショナル カラーマネージメントソリューション

3rd
Generation



映像・印刷

スペクトル方式の分光測色計（放射光 / 反射光測定）

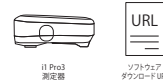
3rd Generation（進化した第三世代）



i1 BASIC PRO 3

【アイワン ベイシック プロ 3】
型番：EO3BAS JAN：4562226160693

より高度な CMS 環境を求めるプロフェッショナルの方へ。HDR ディスプレイに対応、最大 5,000nits（カンデラ）まで測定可能です。将来的には i1 Publish パッケージ（ドングル）を購入する事でフル機能版へステップアップが可能です。



M0, M1, M2



i1 PUBLISH PRO 3

【アイワン パブリッシュ プロ 3】
型番：EO3PUB JAN：4562226160716

フル機能を備えた最上位モデルです。RGB、CMYK、CMYK+N（CMYK + 最大 4 色まで）のプリンタープロファイルの作成、管理、品質検証、および、デバイスリンクプロファイルの作成機能を備えています。



M0, M1, M2

サイン & ディスプレイ、テキスタイル

スペクトル方式の分光測色計（放射光 / 反射光 / 透過光測定）

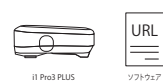
PLUS シリーズ（測定アパーチャー 直径 8mm）



i1 BASIC PRO 3 PLUS

【アイワン ベイシック プロ 3 プラス】
型番：EO3PLBAS JAN：4562226160761

LED照明を採用した光源はシングルスキャンで、M0, M1, M2 の測定が可能です。また M3 測定や透過光測定にも対応します。HDR ディスプレイに対応し、最大 5,000nits（カンデラ）まで測定可能です。



M0, M1, M2, M3



i1 PUBLISH PRO 3 PLUS

【アイワン パブリッシュ プロ 3 プラス】
型番：EO3PLPUB JAN：4562226160785

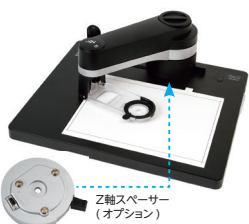
フル機能を備えた最上位モデルです。RGB、CMYK、CMYK+N（CMYK + 最大 4 色まで）のプリンタープロファイルの作成、管理、品質検証機能、デバイスリンクプロファイルの作成機能を備えています。



M0, M1, M2, M3

自動測定装置

光学フィルタ方式の色彩計（放射光測定のみ）



i1 iO3

【アイワン アイオー 3】
型番：EO3AST-JP JAN：4562226160723
【Z軸スパーサー】型番：EO3-800 JAN：4562226160730

ロボットアームを搭載し、i1Pro3 / i1Pro3 PLUS 測定器専用の自動測定テーブルです。Z軸スパーサー（オプション）を使うと厚さ 33mm まで対応可能です。（注意）i1Pro2 は非対応。



※）ドングルまたは、接続する測定器のライセンス次第で機能は変わります

JapanColor の各種認証に使用可能 M0, M1, M2, M3



i1 iSis 2 / i1 iSis 2 XL

【アイワン アイシス 2】
型番：EOIS2 JAN：4562226160792

【アイワン アイシス 2 XL】
型番：EOIS2XL JAN：4562226160808

スピードと精度、使いやすさが求められるハイエンドブルーフィンギョ写真製版、アート出力に最適な自動チャート測定器です。



※）ドングルまたは、接続する測定器のライセンス次第で機能は変わります

JapanColor の各種認証に使用可能 M0, M1, M2



プロフェッショナル カラーマネージメント ソリューション

3rd
Generation



i1 PROFILER ソフトウェアライセンス

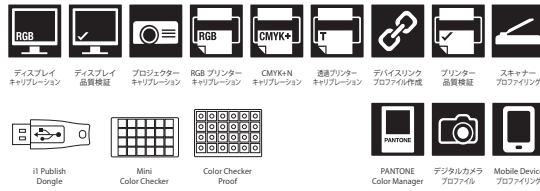
(注意) 測色計は付属しません



i1 PUBLISH

【アイコン パブリッシュ】
型番：EOPROF JAN：4562226160327

測定器が付属しない代わりに dongle が付属するパッケージ。
測定器を特定せずに利用できるため、i1Pro 測定器を複数台、または、i1iO、i1iSis などの測定器を所有しているユーザー向けのパッケージ。



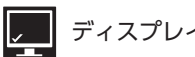
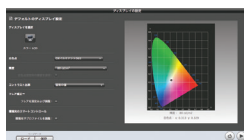
i1 Profiler [アイコン プロファイラー]

ラインナップにより附属するソフトウェア、利用できる機能が異なります。詳細はラインナップとアイコンをご覧ください。



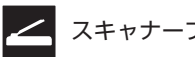
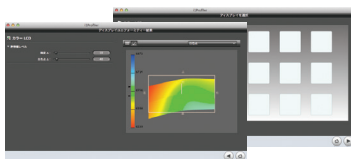
ディスプレイキャリブレーション & 品質検証 プロジェクターキャリブレーション

i1 Profiler なら高精度にディスプレイをキャリブレーション (校正) して、適切な色表示が可能となります。色温度、輝度等を目的に合わせて簡単・高速に、キャリブレーションでき、環境光を測定することによりその環境に適したキャリブレーションも可能です。キャリブレーション結果をクオリティチェック機能により、正しく色調整されているか確認することも可能です。
附属の三脚ホルダを利用すれば、プロジェクタのキャリブレーション (色の校正) を短時間で済ませます。



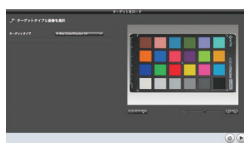
ディスプレイのユニフォミティ検証とトレンド記録

ディスプレイを9分割し、画面の色と明るさの均一性を測定し、9箇所の白点と輝度のユニフォミティ (色再現の均一性) を測定、検証することやトレンド機能を使ってディスプレイの経時変化を検証することができます。これらの機能を活用することにより、ディスプレイの信頼性を正確に把握し、作業に役立てることが可能です。



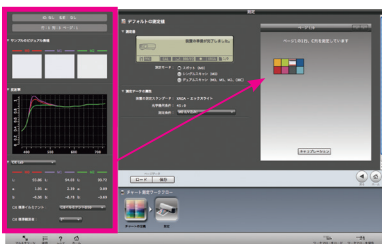
スキャナープロファイリング

スキャナーと出力のマッチングは、スキャナーの方式や受光側のセンサ特性などにより原稿色に対する再現性が変化し、非常に複雑です。i1 Profiler では、ターゲットをスキャンするだけで、スキャン画面の色とリファレンス値を比較し、その差分から自動的にスキャナープロファイルを作成します (X-Rite、Kodak、LaserSoft、WolfFaust のターゲットをサポートします)。



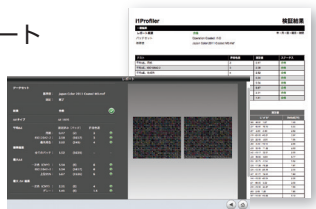
Patch Viewer パッチビューアー

プリンタープロファイルを作成できるパッケージは、パッチ別に測定データの詳細を表示することができます。「CMYK (RGB)」[パッチ ID] [サンプルのビジュアル表現] [反射率] [CIE Lab / CIE Lch] [CIE XYZ / CIE xyY] [濃度] の各情報が確認できます。情報を表示するには、印刷に関連する測定ページ内でパッチをダブルクリックします。



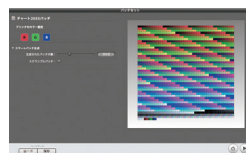
JapanColor 認証フローをサポート

プロファイルの作成機能に加えて、チャート測定機能を装備。特に JapanColor 認証 制度ワークフローで使用する 54 色の Japan Color Control Strip や ISO12642-2 をベースとした 1617+ 22 のパッチを i1iO や i1iSis を使って簡単に測定、合否判定をおこなう機能を提供しています。



RGB プリンタープロファイル作成 & 品質検証

撮影、補正した写真をプリントしてみたら、色が合わなかったという経験はありませんか。RGB プリンター用の ICC プロファイルを作成して出力 (ICC プロファイル対応のソフトウェアが必要) すれば、インクジェットプリンターで出力したプリントと画面との近似性を得られます。テストチャートは 400 ~ 6000 パッチで任意で選択できますので、お好みの精度でプロファイルを作成できます。



CMYK プリンタープロファイル作成 & 品質検証

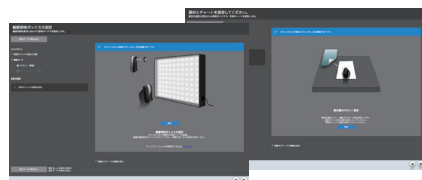
CMYK、CMYK + N (CMYK + 4色までの追加色) といった多彩な CMYK タイプの ICC プロファイルを作成することにより色の問題を解決します。テストチャートは 400 ~ 6000 パッチまで作成することができ高精度なプロファイル作成が可能です。また JapanColor などのコントロールウェッジを搭載し、印刷品質管理が行えます。



透過プリンタープロファイル作成 (i1Pro3 PLUS のみ)

NEW

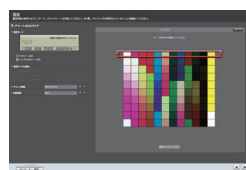
電飾看板で使用されるバックライトフィルム用の ICC プロファイルが作成できるため、電飾看板の印刷物のカラーマネージメントが容易になります。さらに、直接電飾看板の光源を測定することもできるため、高精度なプロファイルの作成を実現します。



大型アパーチャー採用 & M3 偏光測定 (i1Pro3 PLUS のみ)

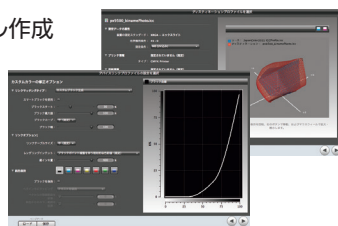
NEW

新製品は測定径が大きくなり、従来の測定機では難しかった粗さのある表面、均でない表面、表面に光沢があるサンプルでもプロファイル作成が可能になりました。紙のプロファイルだけでなく、近年インクジェットで使用される布や皮革など、さまざまな素材のプロファイルを作成できます。また、i1iO3 と Z 軸スパーサー (オプション) を使うことで厚さ 33mm の素材を測定可能になります。



デバイスリンクプロファイル作成

i1 Profiler は、RGB、CMYK、CMYK + N などの二つの ICC プロファイルから、インキ量や混色をコントロールした高精度なデバイスリンクプロファイルを作成可能です。デバイスリンクのプロファイル作成機能により、多様な装置に対する CMYK ファイルを最適化し、ブラックチャンネルとインキを維持します。



i1 Diagnostics [アイコン・ダイアグノスティクス]



i1 診断ソフトウェア

測定器のシリアル番号、ファームウェアの確認、機能チェック、有効なライセンスの確認、およびライセンスの追加などが可能です。

※ 以下の Web サイトからダウンロードできます。

<https://www.xrite.com/i1diagnostics>



ソフトウェア 動作環境	詳しくは Web サイトをご確認ください
Mac	MacOS 10.15.x、macOS11 (Big Sur)、macOS12 (Monterey) : Apple M1 プロセッサ対応
Windows	Windows8.1® (32/64bit)、Windows10® (32/64bit)、Windows11® (64bit) 2GB以上のメモリ、500MB以上の空き容量、1024×768ピクセル以上の画面解像度、USB、インターネット接続環境が必要です

www. www.xrite.co.jp xrite.jp

表示の情報は 2022 年 2 月 1 日現在のものです。製品仕様は予告なく変更される事がありますのでご了承ください。



エクスライド社
東京都江東区青海 2-5-10
テレコムセンタービル西棟 6F 〒135-0064
TEL.03-6374-8734 Fax.03-5579-6547
E-mail : japan@xrite.com

